

2019 年度競技規則改定緊急提案について

以下の 2 件の競技規則改定について提案する。

(1) IAAF 提案の即時発効競技規則修正について

3 月 10 日～11 日ドーハにて行われた IAAF カウンシルミーティングにおいて技術委員会提案の競技規則修正案が可決され、特に緊急性の高い数件が即時発効となった。競技運営委員会において検討した結果、2020 年東京オリンピック参加者の半数は IAAF のランキングシステムにより決定することが提示されたこと、近年日本人競技者が世界大会へ参加する機会が増大していること、そしてランキングシステムを見据えて国内でもアジアパーミット競技会增加したこと等から、国際規則に基づく競技会運営は必須であると考えた。しかしながら国内、国外とも大きな影響を及ぼさないであろう規則については混乱を避けるためにも今回提案せず次年度送りとした。

- ① 第 180 条 17 遅れ フィールド競技の試技に許される時間
2018 年度に 30 秒に短縮された時間を 2017 年度以前のものに戻す。30 秒→1 分
- ② 第 230 条 7 「ピットレーン」 → 「ペナルティゾーン」

(2) 300m ハードルの導入に伴う競技規則の改定

日本陸連競技者育成指針の制定およびそれに基づく国体種目・U18 種目の変更に伴って U18 および国体少年種目において 300m ハードルを正規の種目として位置づけるため、競技規則を下記のように改定するものである。

第 168 条 ハードル競走

第 168 条 ハードル競走 1 項の〔国内〕2 に次の文章を追加

1. 〔国内〕2 300m ハードルは、つぎの規定によって実施する。
スタート位置：300m のスタートラインに同じ
スタート～第 1 ハードル：45m
ハードル間：35m
第 8 ハードル～フィニッシュライン：10m

第 168 条 ハードル競走 3 項に距離とハードルの高さ追加

3. 寸法 — ハードルの標準の高さは、つぎの通りである。

男子	距離	標準の高さ	女子	距離	標準の高さ
一般	110m	1m067	一般	100m	838mm
	400m	914mm		400m	762mm
U20	110m	991mm	U20	100m	838mm
	300m	914mm		300m	762mm
	400m	914mm		400m	762mm
U18	110m	914mm	U18	100m	762mm
	300m	838mm		300m	762mm
	400m	838mm		400m	762mm

〔国内〕 第 266 条 日本記録と公認記録の U20・U18 の種目に追加